原単位の改善のための取組に関する状況 【2026年度提出分（2025年度実績）】※非特定事業者用

沖物産株式会社
（Oki Products Co., Ltd.）

銘柄コード	
法人番号	2140001085058

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	09	食料品製造業
細分類（申請事業）	0925	冷凍水産物製造業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	16,180	GJ	417	kℓ
前年度エネルギー総使用量				kℓ
非化石エネルギー総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス排出量		$t-CO_2$		

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注（2025年度実績）		原単位分母			
	主たる事業の構成割合				%
事業者全体のエネルギー消費原単位対前年度比	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化（%）					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量	
Jクレジット		t-CO2
－	－	t-CO2
－	－	t-CO2
－	－	t-CO2

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位（2025年度実績）		原単位分母			
DR実施日数					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位対前年度比	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標（2030年度）	40.0%				
直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
					34.0
目安設定業種					
目安（2030年度）					
目標（2030年度）					
直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目安設定業種	－		－		
目安（2030年度）	－				
	－				
目標（2030年度）	－				
直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
					－

【ベンチマーク指標の状況（合理化）】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	－	－
目指すべき水準	－	
ベンチマーク指標の状況	－	
ベンチマーク区分	－	－
目指すべき水準	－	
ベンチマーク指標の状況	－	

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について（定量指標）】

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について（定性的事項）】

1．エネルギーの使用の合理化に関する事項

冷凍水産物製造業における生産性向上とエネルギー使用の合理化を目的に、従来機と比較して処理能力を25%以上向上させる「魚の自動選別計量機」の導入を決定し、2027年2月の稼働に向けて現在設置工事を進めております。本設備の導入により、選別・計量工程にかかる作業時間を大幅に短縮し、設備本体の稼働ロスだけでなく、冷凍・冷蔵設備や作業場の空調などの付帯設備の電力使用量もあわせて削減いたします。製造工程全体の効率化を通じて、中長期的なエネルギー消費原単位のさらなる改善を推進してまいります。

2．非化石エネルギーへの転換に関する事項

冷凍水産物製造業として、事業活動に伴う温室効果ガス排出量の削減および非化石エネルギーへの転換を重要な経営課題と位置づけております。冷凍・冷蔵設備の稼働により日中の電力使用量が大きい事業特性を踏まえ、今後は工場建屋の屋根を活用した自家消費型太陽光発電設備の導入検討を進めてまいります。また、電力契約の見直し時には再生可能エネルギー由来の電力プラン（非化石証書付きメニュー等）への切り替えも視野に入れ、中長期的な非化石エネルギー比率の向上を目指してまいります。

【取組の概要：カーボンニュートラルに向けて】

1．自由記述欄（カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について）

2．関連リンク

	：
	：
	：

（注意事項）
・赤枠囲み欄は必須記載です。
・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。